

平成 22 年 5 月 12 日
日本貿易保険

環境レビュー結果

- (1) 照会番号
08-094
- (2) プロジェクト名
穀物ターミナルの拡張
- (3) 実施場所
ベトナム バリア-ブンタウ省
- (4) プロジェクト概要
穀物を扱う港湾ターミナル事業の拡張整備
- (5) カテゴリ分類
カテゴリ B
- (6) カテゴリ分類の根拠
環境ガイドラインに示される、環境影響を及ぼしやすいセクター及び特性並びに環境影響を受けやすい地域あるいはその近傍に立地するプロジェクトに該当せず、環境への負の影響が重大でないと判断されるため。
- (7) 環境許認可
EIA レポート及び建設残土（浚渫土）投棄にかかる許認可が現地環境当局 Ministry of Natural Resources and Environment (MONRE) により 2007 年 7 月 30 日に承認済みである。
- (8) 汚染対策
本プロジェクト実施に伴う大気、水質及び騒音の計画値は現地基準及び国際基準を概ね満足する。
- (9) 自然環境面
本プロジェクトは既存港湾の敷地内で実施され、自然保護区内に立地しない。

(10) 社会配慮面

本プロジェクトは既存港湾の敷地内で実施され、住民移転は発生せず、文化遺産・景観への影響はない。

(11) その他・モニタリング

本プロジェクトでは、大気、水質、廃棄物、土砂堆積に関するモニタリングが予定され MONRE ならびに関係機関への定期報告が予定されている。

以 上

質問事項

質問1. プロジェクトサイトの住所を記入して下さい。

Cai Mep Industrial Zone, Phoc Hoa Commune, Tan Uanh District, Ba Ria - Vung Iau Province,
Socialist Republic of Vietnam

質問2. プロジェクトの内容について簡単に記入して下さい。

上記プロジェクトサイトにおいて製粉工場が稼働中。

この製粉を中心に港湾インフラの整備・拡張、後背地土地整備、穀物サイロ・倉庫の建設を行っており、2009年末の完工を目指している。さらに、港湾インフラの整備工事の完工と前後して、配合飼料、植物油、でん粉、糖などの生産に関する事業化調査を行い、整備した港湾の後背地に食品コンビナートを建設する計画。

質問3. プロジェクトは、新規に開始するものですか、既に実施しているものですか？既に実施しているものの場合、既に行われているプロジェクトは現地住民より強い苦情等を受けたことがありますか？

☐ 新規 ☐ 既往（苦情あり） ☒ 既往（苦情なし） ☐ その他（ ）

質問4. プロジェクトに関して、環境影響評価（EIA、EIS等）は制度上必要ですか。必要な場合、実施または計画されていますか？

☒ 要（☒ 実施済 ☐ 実施中・計画中） ☐ 不要 ☐ その他（ ）

質問5. 環境影響評価を既に実施されている場合、環境影響評価は環境影響評価制度に基づき審査・承認を受けていますか？既に承認されている場合、承認年月、承認機関について記載して下さい。

☒ 承認済み（附帯条件なし） ☐ 承認済み（附帯条件あり） ☐ 審査中
☐ その他（ ）

（承認年月：2007/7/30）

（承認機関：Vietnam's Ministry of Natural Resources and Environment）

質問6. 環境影響評価以外の環境に関する許認可が必要な場合、その許認可名を記載して下さい。また、当該許認可を取得済みですか？

☐ 取得済み ☐ 取得必要だが未取得 ☒ 取得不要 ☐ その他（ ）

（許認可名： ）

質問7. 現時点でプロジェクトを特定できない案件（例：特定プロジェクトと関連のない機器等の単体輸出入やリース、承諾時にプロジェクトを特定できないツーステップローン等）ですか？

（Yes/No）

Yesの場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

Noの場合、質問8以下にお答え下さい。

質問8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか？

(Yes/No)

Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問9 以下にお答え下さい。

No の場合、質問9 以下にお答え下さい。

- ☐ (1) 国立公園、国指定の保護対象地域（国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等）
- ☐ (2) 原生林、熱帯の自然林
- ☐ (3) 生態学的に重要な生息地（珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟等）
- ☐ (4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- ☐ (5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- ☐ (6) 砂漠化傾向の著しい地域
- ☐ (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- ☐ (8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域、もしくは特別な社会的価値のある地域

質問9. プロジェクトにおいて以下に示す要素が予定されていますか？

(Yes/No)

Yes の場合、該当する要素の規模を記載して下さい。また、質問10 以下にお答え下さい。

No の場合、質問11 以下にお答え下さい。

- ☐ (1) 非自発的住民移転 (規模: 人)
- ☐ (2) 地下水揚水 (規模: m³/年)
- ☐ (3) 埋立、土地造成、開墾 (規模: ha)
- ☐ (4) 森林伐採 (規模: ha)

質問10. 上記(1)～(4)のどれかの要素に該当する場合、プロジェクトを実施する国において、「質問9で記載している要素」の規模要件がありますか。ある場合、本プロジェクトはかかる要件を満たしますか？

- ☐ 規模要件有 (☐ 満たす ☐ 満たさない) ☐ 規模要件無
- ☐ その他 ()

質問11 以下にお答え下さい。

質問11. 総プロジェクトコストに占める国際協力銀行・日本貿易保険支援割合が5%以下または支援額が10百万SDR相当円以下ですか？

(Yes/No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問12 以下にお答え下さい。

質問12. 環境影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト（例：既存設備のメンテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得）に該当しますか？

(Yes/No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

No の場合、質問13 以下にお答え下さい。

質問13. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか？

(Yes/No)

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問14 にお答え下さい。

No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

- ☐ (1) 鉱山
- ☐ (2) 石油・天然ガス開発
- ☐ (3) パイプライン
- ☐ (4) 鉄鋼業（大型炉を含むもの）
- ☐ (5) 非鉄金属精錬
- ☐ (6) 石油化学（原料製造。コンビナートを含む）
- ☐ (7) 石油精製
- ☐ (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- ☐ (9) 紙、パルプ
- ☐ (10) 有害・有毒物質製造・輸送（国際条約等に規定されているもの）
- ☐ (11) 火力発電
- ☐ (12) 水力発電、ダム、貯水池
- ☐ (13) 送变电・配電（大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの）
- ☐ (14) 道路、鉄道、橋梁
- ☐ (15) 空港
- ☒ (16) 港湾
- ☐ (17) 下水・廃水処理（影響を及ぼしやすい構成要素を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの）
- ☐ (18) 廃棄物処理・処分
- ☐ (19) 農業（大規模な開墾、灌漑を伴うもの）
- ☐ (20) 林業、植林
- ☐ (21) 観光（ホテル建設等）

質問14. プロジェクトの規模（概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等）について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

総開発面積：49,687.18 平米（内、工場建物 22,256.65 平米、道路及び港湾 9,200.48 平米）

港湾荷役能力：穀物 18,000 トン/日、大豆粕 15,000 トン/日

保管能力：サイロ（穀物）29,000 トン、平倉（穀物）130,000 トン

環境影響評価不要